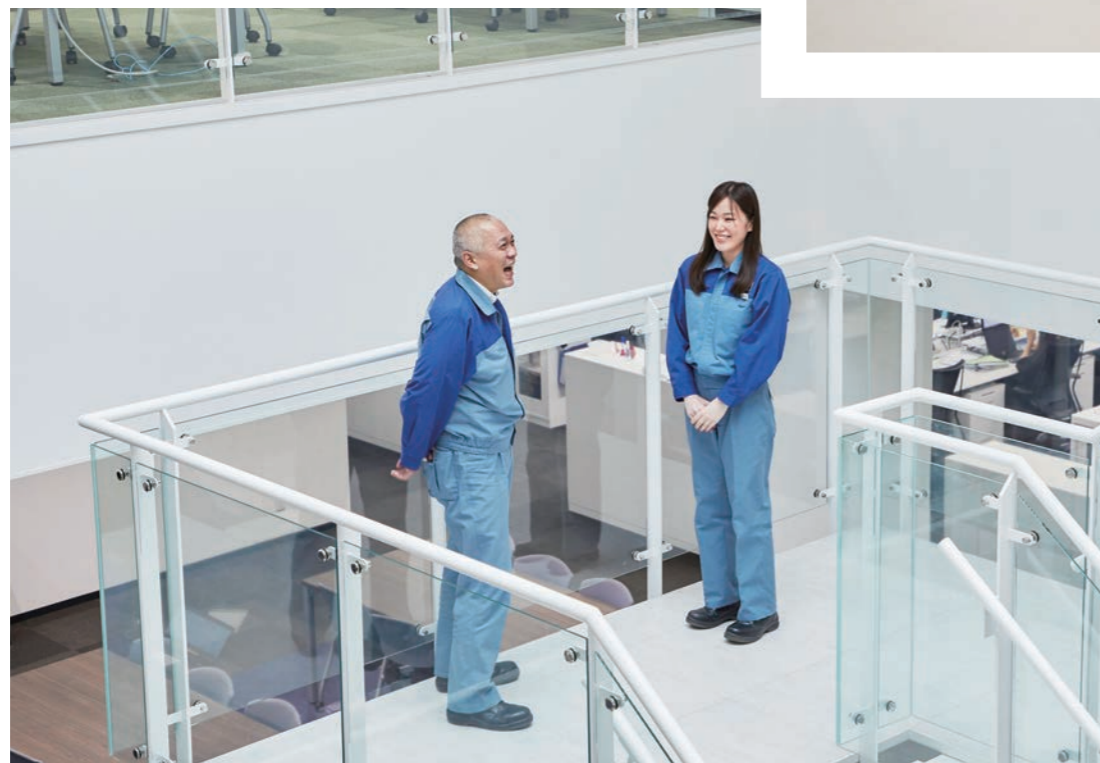


サステナビリティ

Sustainability



- 51 コスモエネルギーグループのサステナブル経営
- 53 環境とのかかわり
- 57 社員とのかかわり
- 59 社会とのかかわり
- 63 安全施策の徹底
- 65 ガバナンス体制の強化
- 67 コーポレート・ガバナンス

コスモエネルギーグループのサステナブル経営

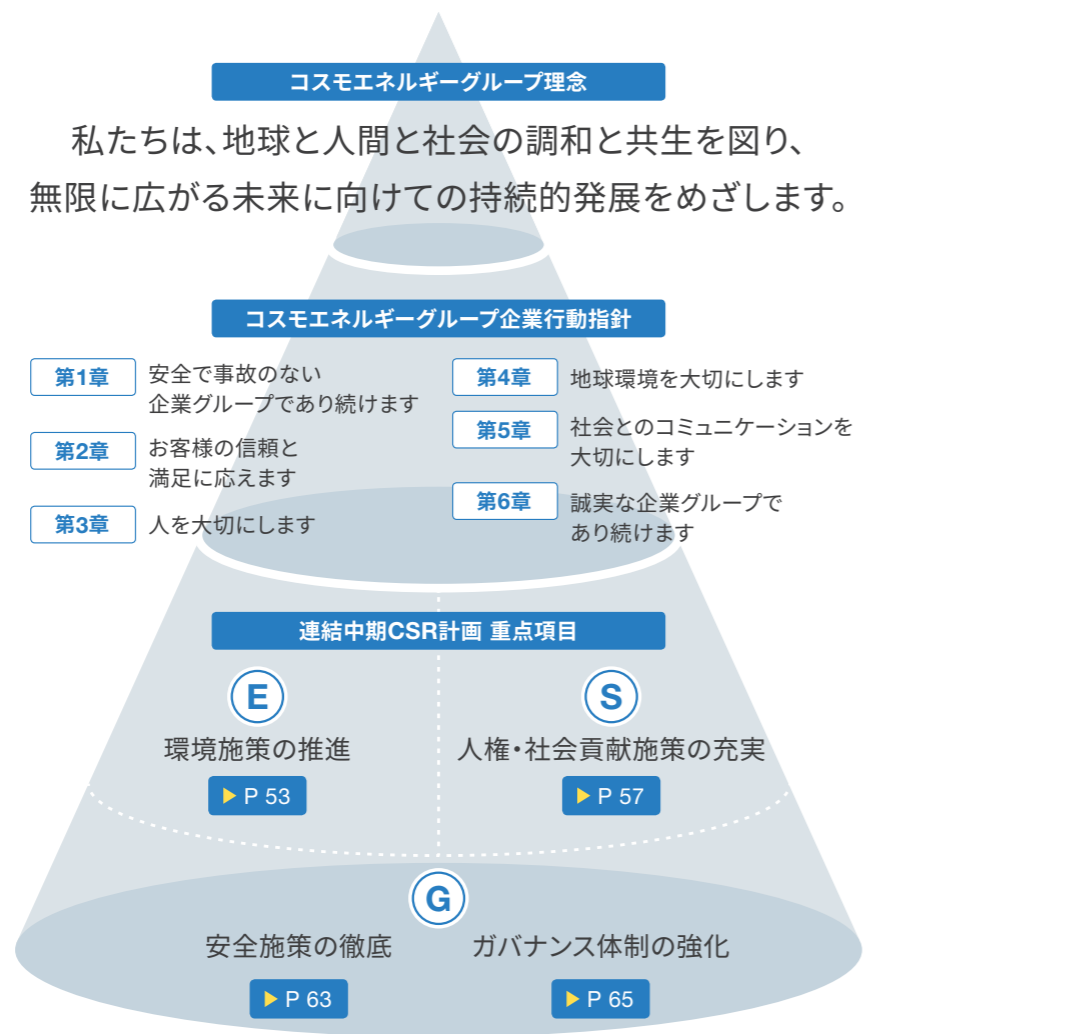
SDGs実現に貢献すること、価値を生み出す基盤

コスモエネルギーグループ理念「私たちは、地球と人間と社会の調和と共生を図り、無限に広がる未来に向けての持続的発展をめざします。」には、社会と企業の持続的発展への私たちの思いが込められています。

当社グループはこれまでも持続的発展を社会と企業の両方で実現することをめざしてまいりました。グループ理念を落とし込んだ「コスモエネルギーグループ企業行動指針」は当社グループ

のサステナビリティの礎であり、すべての社員の行動や価値を生み出す基盤となっています。

サステナブル経営の取り組みを一層強化するため、2018年度にESGの観点からKPIを定めた連結中期CSR計画(以下、CSR中計)を策定し、実行しています。今後も引き続き、当社グループの事業活動を通じて、持続的な企業価値向上と社会課題解決の両立を実現するべく、サステナブル経営を推進してまいります。



—— サステナブル経営の課題 ——

- ESG要素の経営・戦略への組み込み
- ESG情報開示の強化
- ESG対話の強化

当社グループの課題であるESG要素の経営・戦略への組み込みを具体化するとともに、ステークホルダーの皆様との対話強化に取り組んでいます。



担当役員メッセージ

すべての社員が、それぞれの仕事を通してESGを意識していくことが重要

取締役 常務執行役員
サステナビリティ推進部、事業開発部担当
砂野 義充

地球環境や社会の持続可能性に対する危機感が強まり、世界中でサステナビリティを追求する動きが加速する中、企業の果たすべき役割はますます大きくなっていると考えています。

ESGやCSRを「社会貢献」=利益に結び付かないコストのかかる仕事だと捉えて、表面的に整えていけば良いという考え方を持つ人もいます。これまでは当社グループにもそのような部分があったかもしれませんが、これからは、すべての社員がそれぞれの仕事を通してESGを意識することで、社会および企業の持続的発展をめざす時代に入ってきました。

社会の目も厳しくなり、投資家に対して、環境に配慮しない会社に投資しないで欲しいと要望する動きになっています。石炭火力に新たな投資はしないという投資家もいます。我々はエネルギーを供給する企業として、すべてのステークホルダーの皆様から必要とされるために、真剣にサステナブル経営に取り組みないといけません。

今年度から、コスモエネルギーホールディングスの中にサステナビリティ推進部を作り、これまで以上にグループ理念で謳っている持続的発展をめざして、収益と社会価値の両方を追求してまいります。

推進体制

サステナビリティ推進部の設立

グループ全体として持続的成長への取り組みをさらに強化するため、コスモエネルギーホールディングスでは2020年4月にサステナビリティ推進部を設立しました。当部のミッションは「コスモエネルギーグループの存在意義を社内外に問う」ことです。当社グループの取り組みを説明し続けることで、ステークホルダーの皆様から「コスモエネルギーグループは社会の持続的な発展に不可欠であり、長く存在し続けて欲しい」と思っていただく。また、経営陣を始めとする社内に向けて、グループ理念を実現できているかを問い続け、ESGが経営の中心になるよう経営に提言していくことをめざしています。

委員会組織

CSR中計を推進し、グループ全体のサステナビリティ活動を実行するために4つの委員会を置いています。各委員会は、コスモエネルギーホールディングス サステナビリティ担当役員を委員長とし、事業部門やグループ会社などの責任者によるメンバーで構成されています。委員会の活動報告を経営執行会議および取締役会へ報告しています。委員会には、社外取締役も出席し、活発な議論が行われています。

当社グループが事業活動を通じて社会的課題を解決し、SDGsの実現に貢献するために、グループ全体でESGを進化させてまいります。

